

インストールマニュアル NetWare 5

アライドテレシス(株)

本書は、CentreCOM LA-PCIシリーズLANアダプターのドライバーをNetWare 5のサーバ、MS-DOSクライアントにインストールする手順を説明したものです。詳細は、ドライバーディスクに収録されている「¥netware.386¥readme.srv」「¥readme.odi」をご覧ください。

1 ドライブ名

以下の説明では、インストールの対象となるコンピュータが「AT互換機またはPC98-NX」の場合は、CD-ROMドライブ「D:」、フロッピーディスクドライブ「A:」、MS-DOSがインストールされているハードディスクドライブ「C:」を仮定します。

また、「PC-9800/PC-9821」の場合は、CD-ROMドライブ「Q:」、フロッピーディスクドライブ「B:」、MS-DOSがインストールされているハードディスクドライブ「A:」と仮定します。

必ずしも、この通りではありません。実際にご使用のコンピュータでご確認になり、ドライブ名が異なる場合は、ご使用のコンピュータにおけるものに読み替えてください。

2 サーバドライバのインストール

2.1 サーバのインストールと共に

NetWareサーバのインストールと共に本製品のドライバーを組み込む場合は、次の手順で行います。

- (1) 電源を切った状態で、本製品をコンピュータのPCIスロットに取り付けます。
- (2) コンピュータを起動し、NetWare 5のインストールを開始します。
- (3) インストール途中で、本製品が検出され、次のメッセージが表示されます。「F10」キーを押してください。表示されるメッセージは、コンピュータ機種や本製品の取り付けスロットによって異なります。

次のアダプタをサポートする複数のドライブが見つかりました:

PRODID: PCI.1022.2000.0000.0000.16 BUS: PCI CLASS: LAN
HINNAME: PCI.SLOT_4 HINNUMBER: 4 SUBCLASS: ETHER

システムに適したドライブ(LAN)を選択するか、<F10>を押してください。

- (4) 「デバイスタイプ」の画面が表示されます。上下矢印キー()を使用して、「ネットワークボード」の項にカーソルを移動し「Enter」キーを押してください。
- (5) 「Ins」キーを2回押します。ドライブのパス指定画面が表示されます。ドライブディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、「F3」キーを押してください。
- (6) ディレクトリパスを指定し、「Enter」キーを押してください。
A:¥NETWARE.386¥500
- (7) 「インストールするドライブの選択:」画面が表示されます。「Enter」キーを押すと、「ドライブLAPCI.LANをコピーしますか?」と問い合わせがあります。「YES」を選択します。
- (8) プロトコルとパラメータの設定画面が表示されます。プロトコルとスロット番号を指定し、「パラメータを保存し、ドライブをロード」を選択します。
- (9) 以降画面の指示にしたがって、インストールを進めます。

2.2 サーバのインストール後に(1)

NetWare 5サーバのインストールは終了しているが、本製品のドライバーはこれからインストールするという場合は、次の手順で行います。

- (1) NetWare 5サーバを終了し、コンピュータ本体の電源を切った状態で、本製品をコンピュータのPCIスロットに取り付けてください。本ボードの取り付けが完了したら、サーバを起動してください。
- (2) NetWare 5サーバを起動すると、「NetWare インストール」が自動的に起動し、次のメッセージが表示されます。「F3」キーを押してください。

次のハードウェアが検出されましたが、このハードウェアをサポートするドライバが複数見つかりました
PCI.1022.2000.0000.0000.16

選択するドライバのリストを表示するには <Enter> を押してください。
選択しないで続行するには <F3> を押してください

- (3) ドライバの選択画面が表示されます。「Ins」キーを押し、「リストにないドライバのインストール」を実行します。
- (4) ドライバのパス指定画面が表示されます。本製品のドライバディスクをフロッピーディスクドライブに挿入し、「F3」キーを押してください。
- (5) 「NetWare サーバのインストールと共に本ドライバを組み込む場合」の(6)-(9)の手順を行ってください。

2.3 サーバのインストール後に(2)

前項「サーバのインストール後に(1)」で「NetWare インストール」が自動的に起動しなかった場合、またはドライバーを削除した後再度ドライバーのインストールを行う場合は、次の手順を行ってください。

- (1) NetWare 5 サーバが起動している状態で、「System コンソール」に切り替え、次のコマンド入力します。

```
ServerName : NWCONFIG
```

または

```
ServerName : LOAD NWCONFIG
```

- (2) 「ドライバオプション(ディスクおよびネットワークのロード/アンロード)」を選択し、「ドライバオプション」画面にて、「ネットワークドライバの設定」を選択します。
- (3) 「追加ドライバに対する操作」画面にて、「追加ドライバの選択」を選択します。
- (4) 「サーバのインストール後に(1)」の(4)-(5)の手順を行ってください。

3 MS-DOS クライアントドライバーのインストール

以下、DOS環境でのCD-ROMからのインストールの場合を説明します。その他の場合は、マニュアルを参照してください。

- (1) MS-DOSを起動し、「Novell Client Software」のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れてください。
- (2) 「INSTALL.BAT」コマンドを入力します。

AT 互換機 /PC98-NX

```
C:¥>d:
```

```
D:¥>install dosv
```

PC-9800/PC-9821

```
A:¥>q:
```

```
Q:¥>install pc98
```

- (3) ライセンスに関する表示がされます。契約内容に同意し、インストールを続行する場合は「ENTER」キーを押します。
- (4) インストールするオプションを選択します。ここでは、「Novell Client for DOS」を選択した場合を説明します。選択終了後、「F10」キーを押します。
- (5) LANドライバタイプの選択画面が表示されます。16ビットまたは32ビットを選択してください。弊社PC/TCPを使用する場合は、必ず16ビットを選択してください(32ビットドライバでは、PC/TCPは使用できません)。

32 ビットを選択した場合

「32ビットLANドライバ」の選択画面が表示されます。矢印キーで一覧をスクロールさせ、「USER SPECIFIED 32-BIT DRIVER」にカーソルを移動して、「Enter」キーを押します。

「ドライバディスクの挿入」画面が表示されます。次のパスを入力してください。

AT 互換機 /PC98-NX

```
A:¥NETWORK.386¥500
```

PC-9800/PC-9821

```
B:¥NW500
```

「32ビットLANドライバ」の選択画面が表示されます。「Allied Telsis CentreCOM LA-PCI LAN Driver」にカーソルを移動し、「Enter」キーを押します。

「Allied Telesis CentreCOM LA-PCI LAN Driver の設定」画面が表示されます。使用するフレームタイプを指定してください。どのフレームタイプを使用するかは、お客様の環境によりまでするので、不明な場合はシステム管理者にお問い合わせください。ドライバ再試行、ノードアドレスに関しては、通常変更する必要はありません。また、「不明パラメータ」の項目が表示されますが、この項目に関しても変更する必要はありません。設定が終了したら、「F10」キーを押します。

16 ビットを選択した場合

「16ビットLANドライバ」の選択画面が表示されます。矢印キーで一覧をスクロールさせ、「USER SPECIFIED 16-BIT DRIVER」にカーソルを移動して、「Enter」キーを押します。

「ドライバディスクの挿入」画面が表示されます。次のパスを入力してください。

AT 互換機/PC98-NX

A: ¥NW500

PC-9800/PC-9821

B: ¥NW500

「16 ビット LAN ドライバ」の選択画面が表示されます。「CentreCOM LA-PCI」にカーソルを移動し、「Enter」キーを押します。

「CentreCOM LA-PCI の設定」画面が表示されます。使用するフレームタイプを指定してください。どのフレームタイプを使用するかは、お客様の環境によりますので、不明な場合はシステム管理者にお問い合わせください。弊社PC/TCPも同時に使用する場合、必ずフレームタイプに「Ethernet_II」を入れてください。

通常、ノードアドレスに関しては変更する必要はありません（空欄のままにします）。設定が終了したら、「F10」キーを押します。

- (6) 「インストール環境設定の要約」画面が表示されます。確認後、「F10」キーを押してください。ファイルのコピーが行われ、インストールが終了します。
- (7) コピー終了後、再起動するよう表示されますので、フロッピーディスクドライブより、LA-PCI ドライバディスクを抜き、再起動します。以上でNetWare Client へのドライバのインストールは終了です。

3.1 インストール結果

NetWare 5.0J クライアント、LA-PCI ドライバのインストールが終了すると、C:\NOVELL\CLIENT32(デフォルト)に必要なファイルがコピーされ、STARTNET.BAT、NET.CFGが作成されます。また、AUTOEXEC.BATにSTARTNET.BATの記述とSET TZ=の記述が追加されます。

INSTALL.BATに対してデフォルト値を指定して作成されたAT互換機/PC98-NXにおける、STARTNET.BAT、NET.CFGの例を下記に示します。PC-9800/PC-9821の場合は、STARTNET.BATにおいてドライブ名が「A:」となります。また、NET.CFGにおいて「SHORT MACHINE TYPE」が「PC98」、「LONG MACHINE TYPE」が「NEC_PC」となります。

弊社CentreNET PC/TCPを使用する場合は、エディタでNET.CFGを編集してください。

STARTNET.BAT(32 ビット LAN ドライバ)

```
SET NWLANGUAGE=NIHONGO
C:\NOVELL\CLIENT32\NIOS.EXE
LOAD C:\NOVELL\CLIENT32\NBIC32.NLM
LOAD C:\NOVELL\CLIENT32\LSLC32.NLM
LOAD C:\NOVELL\CLIENT32\CMSM.NLM
LOAD C:\NOVELL\CLIENT32\ETHERTSM.NLM
LOAD C:\NOVELL\CLIENT32\LAPCI.LAN
```

```
FRAME=ETHERNET_802.2
LOAD C:\NOVELL\CLIENT32\LAPCI.LAN
FRAME=Ethernet_802.3
LOAD C:\NOVELL\CLIENT32\TRANNTA.NLM
LOAD C:\NOVELL\CLIENT32\IPX.NLM
LOAD C:\NOVELL\CLIENT32\SPX_SKTS.NLM
LOAD C:\NOVELL\CLIENT32\CLIENT32.NLM
```

NET.CFG(32 ビット LAN ドライバ)

```
NetWare DOS Requester
FIRST NETWORK DRIVE F
NETWORK PROTOCOL NDS BIND
SHORT MACHINE TYPE DOSV
LONG MACHINE TYPE IBM_PC
RESOLVE NAME USING PRIMARY OFF

NIOS
LINE DRAW CHARS " "

Protocol IPX
IPX SOCKETS 40
```

STARTNET.BAT(16 ビット LAN ドライバ)

```
SET NWLANGUAGE=NIHONGO
C:\NOVELL\CLIENT32\NIOS.EXE
LOAD C:\NOVELL\CLIENT32\NBIC32.NLM
C:\NOVELL\CLIENT32\LSL.COM
C:\NOVELL\CLIENT32\N16ODI.COM
C:\NOVELL\CLIENT32\NESL.COM
C:\NOVELL\CLIENT32\LAPCI.COM
LOAD C:\NOVELL\CLIENT32\LSLC32.NLM
LOAD C:\NOVELL\CLIENT32\PC32MLID.LAN
LOAD C:\NOVELL\CLIENT32\TRANNTA.NLM
LOAD C:\NOVELL\CLIENT32\IPX.NLM
LOAD C:\NOVELL\CLIENT32\SPX_SKTS.NLM
LOAD C:\NOVELL\CLIENT32\CLIENT32.NLM
```

NET.CFG(16 ビット LAN ドライバ)

```
NetWare DOS Requester
FIRST NETWORK DRIVE F
NETWORK PROTOCOL NDS BIND
SHORT MACHINE TYPE DOSV
LONG MACHINE TYPE IBM_PC
RESOLVE NAME USING PRIMARY OFF

NIOS
LINE DRAW CHARS " "

Protocol IPX
IPX SOCKETS 40
```



ご注意

- (1) 本マニュアルは、アライドテレシス(株)が作成したもので、全ての権利をアライドテレシス(株)が保有しています。アライドテレシス(株)に無断で本書の一部または全部を複製することを禁じます。
- (2) アライドテレシス(株)は、予告なく本マニュアルの一部または全体を修正、変更することがありますのでご了承ください。
- (3) アライドテレシス(株)は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- (4) 本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

©1998 アライドテレシス株式会社

商標について

CentreCOM、CentreNETはアライドテレシス株式会社の登録商標です。

NetWareは米国Novellの登録商標です。

PC/TCPは米国FTP Software, Inc.の登録商標です。

Windows、WindowsNT、MS-DOSは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

マニュアルバージョン

1998年12月4日

Rev.A 初版